



ゆざわ

Vol.280
平成28年12月1日号
【毎月1日・15日発行】

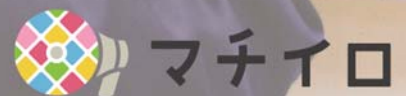
命を支える税



大きな声で発声練習

11月24日に湯沢市役所本庁舎の市民ロビーで行われる中学生の「税についての作文」表彰式で、稲川中学校2年佐々木遥菜さんの作文「命を支える税」が披露されます。

自分の声で多くの人に税金の大切さを伝えようと、自然と発声練習に熱が入ります(11月16日取材)



マチを好きになるアプリ

- ・行政情報アプリ「i広報紙」が「マチイロ」としてリニューアル!
- ・ダウンロードはこちらから



※「i広報紙」をご利用中の場合、アップデートによって新アプリに切り替わりますので、新たにダウンロードする必要はありません。



本格的な降雪期の前に 準備を万全にしよう 冬を首肯まじり

市内では、毎年のように屋根の雪下ろし作業中の転落による負傷事故や、住家・農業用ビニールハウスの損壊、果樹の枝折れなどの被害が発生しています。

本格的な降雪シーズンを迎える前に、除雪用具や装備および住居などの点検・手入れなどを行っておきましょう。市では、積雪の状況などにより必要な場合は全庁的な体制を整備し、対策を講じていきます。



雪下ろし作業は安全に

毎年、雪下ろし作業中の事故が多く発生していますが、昨年、湯沢市では、屋根の雪下ろし作業中の事故で、一人が亡くなり、六人が負傷しています。高齢者による作業や一人で作業をしているときに事故が多く見られます。こうした事故を防ぐために、次の点に注意して作業を行ってください。

- ▼強風や大雪など悪天候時の作業は控えましょう
- ▼暖かい日は屋根が滑りやすく危険です。午後の作業は特に注意を
- ▼できるだけ二人以上で作業をし、声



流雪溝の利用はルールを守って

流雪溝は、道路の排雪に大きな効果があります。その反面、不規則な投雪のため、毎年、水があふれるなどのトラブルが起っています。流雪溝を利用する皆さんは、お互いに次の【流雪溝利用に関する誓い】を守り、トラブルを起こさないよう心願しましょう。

なお、あらかじめトラブルが予想される場合は、浸水被害防止と流雪溝の長期閉鎖回避のため、流雪溝利用組合を通じて利用を停止します。

流雪溝利用に関する誓い

- 指定時間以外には絶対に投雪しない
- 時間内でも、水が流れていないときには絶対に投雪しない
- 大きな雪の塊や氷は、小さく砕いて入れる
- 投雪口を使用しないときは、必ずふたを閉める
- パトロール員、ポンプ作業員の注意・指示は必ず守る

を掛け合ってお互いの見守りを。一人で作業をする場合は、家族や隣近所に声を掛けましょう

- ▼ 携帯電話など連絡手段を確保し、作業しましょう
- ▼ 作業前の準備運動、十分な休息や水分補給を行い、体調が悪いときは無理をしないようにしましょう
- ▼ はしごが倒れないよう、はしごの足元はしっかりと固定し、除雪道具は持って登らずに、ロープで引き上げるなど安全な方法で
- ▼ 作業中は軒下を歩かないようにしましょう

隣近所と建物が近い場合は、トラブルなどを防ぐため、作業前後にひと声掛けて

- ▼ 大量の雪が隣接家屋や道路に落ちると危険です。早めに雪を下しましょう



安全な服装で作業を

- ▼ 保護帽（ヘルメットなど）を正しく着用する
- ▼ 命綱を取り付ける
- ▼ 滑りにくい靴、動きやすい服装で



河川・用水路や排水路への投雪は厳禁！

◎ 天候・気温などに注意を

流雪溝は、次の条件では十分に機能しません。このような条件が重なるときは、特にご注意ください。

- ① 気温が氷点下5度以下のとき
↓ 流雪能力が低下します
- ② 降雪が25センチメートル以上のとき
↓ 雪の絶対量が増加します
- ③ 土・日曜日や祝日
↓ 投雪が増加します



除雪機による事故に注意！

家庭用の除雪機が普及し、今では冬の生活に必要な機械として多く使用されていますが、除雪機での事故も後を絶たない状況となっています。事故の多くは、小さな油断から発生しています。除雪作業に対する慣れや過信は禁物です。

除雪機による事故を防ぐため、次の点に注意して作業を行ってください。

- 安全装置が正しく作動しない状態では絶対に使用しない。また、安全装置のレバーを固定しての使用など、故意に安全装置が働かないようにして使用しない。安全装置が故障しているようであれば、修理してから使用する
- 雪詰まりを取り除くときは必ずエンジンを停止し、回転部（オーガ・ブローア）が完全に止まってから雪かき棒を使って行いましょう
- 除雪機を使用する際は、周囲に人がいないことを確認し、人を絶対に近づけないようにしましょう
- 転倒したり足を挟まれたりしないよう



小型除雪機を貸し出します

- 対象となる団体
町内会や自治会などの団体
- 貸し出しする除雪機
小型ロータリー車（歩行型・2台）
- 貸し出し期間
2週間以内（12月20日㈫から平成29年3月31日(金)までの間）
- 申込期間
12月14日(水)から随時受け付け
なお、借り受け団体には、あらかじめ作業計画書を提出していただきます。
- 機械の運搬
借り受け団体で行っていただきます
※ 軽トラックに積載できます。
- 貸付料
無料ですが、燃料代は借り受け団体で負担していただきます
- 申し込み・問い合わせ
建設課管理用地班 ☎②155

湯沢市社会福祉協議会は 除雪支援を行っています

- ① 除雪ボランティア隊による除雪
湯沢市除雪ボランティア隊が、おおむね七十五歳以上の身体が虚弱な一人暮らし高齢者または高齢者世帯などの家の出入り口や避難口などにたまった雪の除雪を行います。
除雪ボランティア隊は、市内の事業所、団体、学校などのボランティアの人たちで結成されています。
- ② 除雪機等の貸し出し（湯沢市暮らしの安心サポート推進事業）
市内在住の高齢者および障がい者などが安心して暮らせるように支援する団体などに、要援護者の日常生活支援に必要な物品を貸し出します。
○ 貸し出し物品
除雪機、軽トラック、軽自動車
- 申し込み・問い合わせ
湯沢市社会福祉協議会 ☎②8696

油の流出事故が多発しています！

毎冬、一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから、灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流れ出す事故が多発しています。そして、その多くが人的ミスによるものです。

油1缶50万！！

事故を起こすと油の回収・処理に約50万円の費用がかかってしまいます。そして、その費用は事故を起こした原因者が責任を持って負担しなければなりません。

- その場を離れない・目を離さない
ホームタンクなどから灯油を小分けするときは絶対にその場を離れないようにしましょう。
- 屋根からの落雪や除雪時には注意を
屋根からの落雪や除雪時に給油管破損やホース脱落に注意しましょう。
- 配管の場所には目印を
配管の破損を防ぐために目印を貼ったり、配管の場所がわからなくなると目印を立てておきましょう。
- 定期点検を怠らない
配管やホームタンクの定期点検に努めましょう。

事故を起こした場合または発見した場合は、お近くの国や県の機関、市役所、消防署、警察署等へご連絡ください

くらしの相談課生活環境班 ☎55-8069
湯沢雄勝広域消防本部指令センター ☎73-3169

除雪作業にご協力を

市の除雪路線は1,800路線で、総延長は591kmになり、170台の除雪車両がフル稼働で除雪に当たりますが、冬期には予測できないトラブルがたびたび起こります。除雪を効率的に行うため、皆様のご協力をお願いします。



◆道路除雪に関する問い合わせ
建設課維持班 (☎55-8268) へ

- 除雪作業をしやすくするため、各家庭や地域で次のことにご協力ください。
- ①路上駐車は絶対にやめましょう
 - ②宅地内の雪や除雪作業で家の出入り口にたまった雪を、道路や歩道に出さないようにしましょう
 - ③雪囲いや日よけなどは、道路や側溝の上に出さないようにしましょう
 - ④道路にはみ出している庭木や果樹などの枝は、除雪作業に支障のないようにしましょう
 - ⑤高齢者だけの世帯の玄関先にたまった雪は、地域の皆さんで助け合って排雪しましょう
- ※市街地の雪押し場の確保に苦慮していますので、ご協力ください。



除雪が遅れる場合があります

- 交通確保のため、早朝から除雪に当たりますが、次のような場合には、除雪作業が遅れたり中断したりすることがあります。
- ①異常天候のために降雪量が多く、幹線道路などを優先的に除雪する場合があります
 - ②除雪車両の運転者が急病になったときや、除雪車両に故障などの事故が発生した場合
 - ③午前3時以降に雪が降り始めた場合

冬期の災害に備えて



平成二十五年、県が地震被害想定調査結果を発表しました。それによると冬期は、積雪による家屋の倒壊や雪崩れ、暖房器具の使用により、火災の発生率が高いことなどから、夏場比べ被害が拡大します。

○冬期における災害時の注意点

- 冬期は、積雪や雪囲いなどで避難に使える非常口が限定される
- ・対策 日頃から自宅周辺の除雪などを行い自宅避難口の確保しておくことが重要
- 物が倒れた場合、出口がふさがれたら防寒具や外靴を確保できなくなっ



たりする恐れがある

- ・対策 家具などを取り付け金具で固定する

■孤立集落への救助には、積雪や雪崩れ、家屋倒壊による道路寸断などで救助隊の到着や活動に時間がかかることが予測される。身を守る行動(自助)や隣近所での安否確認、被災状況等の確認、初期消火や閉じ込め者の救出・救護(共助)を行うことが重要

■寒さ対策が重要となる

- ・対策 防寒着やカイロ、電源不要のストーブ等を身近に備えておく必要がある
- ※積雪寒冷下は採暖用に、毛布を持つて避難することも有効。
- 問い合わせ 総合防災班 (☎55-8250) へ

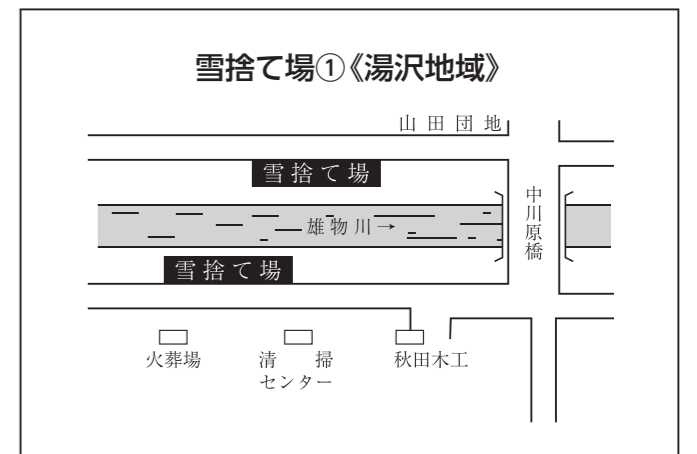
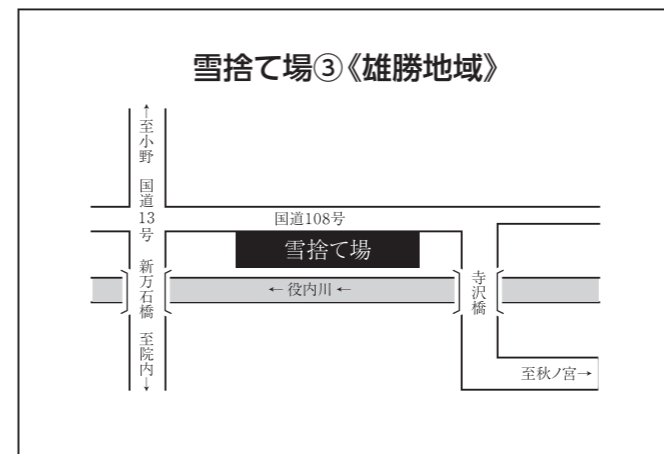
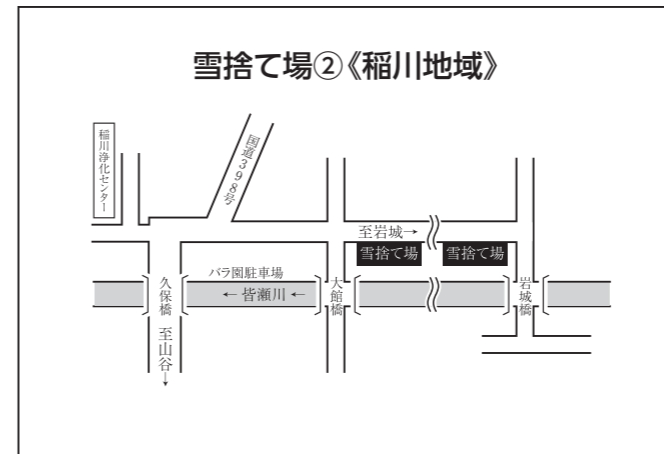
市が指定する雪捨て場

屋根や宅地内の雪を処理する場合は、市が指定する雪捨て場に捨ててください。

■利用時間

午前8時～午後5時

※なお、許容を超えた雪捨て場は、閉鎖する場合があります。



空き家の管理は適正に

市内では、例年雪による建物被害が多数発生しています。特に空き家の場合、所有者や管理者の目が届きにくいと、雪庇(まぶ)の塊が落下して隣の建物を壊したり、道路をふさいだりするなど、重大な事故につながるケースが見受けられます。また、突風で建物の一部がはがれて飛散し、近くの建物や人に被害を与える危険性もあります。



損害に対する責任は所有者に

本来、空き家は所有者または管理者が管理するべきものです。管理不十分のために第三者に被害を与えると、所有者や管理者が責任を負うこととなります。

空き家の管理は適正に行うよう、十分に注意してください。



冬期間の空き家の管理

- ①空き家の状態がどうなっているのかを定期的に確認する
- ②所有者などが自分で建物を確認できない場合は、親類や近所の人などに



◆管理が不十分な空き家についての問い合わせは、くらしの相談課より聴く窓口班(☎73-2115)へ

- 依頼し、空き家の状態を把握するよう努める
- ③建物が損傷している場合は、部材が飛散しないように処置する
 - ④周囲の建物や道路に大きな雪庇(まぶ)の塊が落下しないよう、小さいうちに落として、除雪する
 - ⑤屋根の雪が大量になるまで放置せず、適切な時期に雪下ろしをする

湯沢市シルバー人材センターでは、有料で空き家の見回りなどの管理を請け負っています(雪下ろしは含まれません)。地元を離れて生活しているなど、空き家を継続して管理することが難しいなど、空き家の管理でお困りの際にはぜひご利用ください。

○問い合わせ 湯沢市シルバー人材センター (☎22-6200) へ

湯沢市に住む小学校6年生のケヤキ君とサクラちゃんは、前のページの湯沢さん一家の家計簿を見て、市の財政に興味をもったようです。そこで、湯沢市をPRするために働いているこまちちゃんに質問してみることにしました。

前のページで、湯沢市の決算状況を家計簿に例えていたけれど、実際にどんなことにお金を使っているの？



平成17年に市町村合併して、市役所や湯沢駅、みんなの通う学校を整備してきたんだよ。今はみんなの給食を作る給食センターを建てていて、28年度中に完成する予定なの。今後はこうした施設を活用して、地域振興のための活動に力を入れていくつもりよ。

でも、自分たちで稼ぐお金が少ないのに、たくさん建物を建てても大丈夫だったの？



さっき挙げた公共施設の整備については、国から交付金というお金をもらって整備しているの。それでも足りないところは借金をしているのよ。

借金って、もしかして僕たちが支払っていくの？



今は借金がたくさん残っているけど、借金を返す時に、国からお金を援助してもらえる制度をうまく活用しているのよ。借金は、いずれ、あなたたちにも負担してもらうことになるけど、制度の活用により負担する分は少なくなる計算。でも、頼ってばかりではなく、もっと自分たちで稼げるようにならないといけないわね。

じゃあ、私たちはどうしたらいいの？



湯沢市の動きに関心を持ってもらうところから始めてほしいわ。市では、組織の効率化や経費削減に取り組み、それによって生み出されたお金を地域経済を成長させるために使うことを目指しているのよ。詳しい市の財政については、市のホームページで紹介しているわ。チェックしてみてね！
[<http://www.city-yuzawa.jp/zaisei/index.html>]



そうなんだね！分かったよ！これから、市の動きに興味をもつようにするよ。こまちちゃん、今日はどうもありがとう！

平成27年度に実施した主な事業紹介

■ふるさと納税推進事業【1億6,830万円】

国内最大のふるさと納税ポータルサイトを活用しながら、寄附者に対して贈呈する市内特産品の充実を図りました。

■ジオパーク推進事業【2,627万円】

親子ふれあい学習事業、ガイド養成受入体制整備事業、ジオサイト学術調査研究事業など各種事業を実施しました。

■福祉医療費扶助費【3億9,390万円】

乳幼児、小学生、ひとり親家庭の児童および高齢身体障がい者、心身障がい児(者)の一部負担金の軽減を図りました。

■子ども・子育て支援事業【12億8,904万円】

「幼児期の学校教育」および「保育が必要な子どもの保育」に要する費用について教育保育施設等を通じ給付しました。

また、延長保育、一時預かり、病児保育を実施した教育保育施設に補助しました。

■クラウドソーシング導入事業【4,615万円】

新たな就業機会を創出するクラウドソーシングの導入支援を行い、在宅ワーカーの育成や市内事業者のIT活用による新たな業務発注など「働き方改革」を推進しました。

■生活保護費扶助費【8億9,760万円】

生活扶助、医療扶助ほか。

■湯沢駅周辺地区環境整備事業【16億5,415万円】

前期計画である湯沢駅東西自由通路等新設、駅前広場整備および駅西広場整備が完了しました。平成27年度から後期計画(～平成31年度)に着手しています。

■社会保障・税番号制度システム整備事業【1億3,385万円】

社会保障・税番号制度に対応するためのシステムを整備しました。

■前森公園整備事業【1億746万円】

ジオサイト巡りの拠点の一つである前森公園の再整備として、平成27年度は展望広場、芝生広場の造成と照明設備の新設を実施しました。

■児童手当給付費【5億5,482万円】

子どもの健やかな成長を支援するため、中学校修了前の児童を対象に手当を支給しました。

■消費喚起・生活支援事業(プレミアム商品券発行事業)

【1億565万円】

プレミアム付き商品券を発行し、地域内消費を喚起しながら、地域経済の活性化を図りました。

■統合学校給食センター整備事業【3億2,913万円】

統合学校給食センターの本体工事(建築、電気設備、機械設備)に着手しました。

湯沢さん一家の家計簿を公開！

昨年は市の平成26年度普通会計決算を、1年間の収入が500万円の湯沢さん一家の家計簿に例えてみました。

あれから1年！湯沢さん一家の家計簿は、どのように変化したでしょうか？27年度決算と比べてみましょう。市の家計簿は、皆さんのご家庭に比べてどんな状況でしょうか？

平成27年度決算



貯金・借金

	貯金残高 (積立金現在高)
H26	133万円
H27	144万円

	ローン残高 (市債現在高)
H26	533万円
H27	533万円

項目	解説	H27決算	H26決算	決算上の区分
給与収入	お父さんが働いた給料です	64万円	65万円	市税
パート収入	お母さんは家計を助けるためにパートをしています	23万円	24万円	使用料、手数料、諸収入など
不動産収入	駐車場用に土地を貸しています	1万円	1万円	財産収入
貯金の取り崩し	お金が足りなくなりそうだったので、貯金をおろしました	4万円	3万円	繰入金
株などの配当金	出資している会社から配当がありました	22万円	15万円	地方譲与税、各種交付金
親からの援助	おじいちゃん、おばあちゃんから援助してもらっています	306万円	311万円	地方交付税、国庫支出金など
臨時収入	宝くじが当たりました	4万円	2万円	寄附金
銀行から借金	車の購入と家を増築するためにローンをしました	47万円	72万円	市債
前年の繰り越し	前年の残りがありました	13万円	7万円	繰越金
合計	1年間に入ってきたお金です	484万円	500万円	歳入

項目	解説	H27決算	H26決算	決算上の区分
食費	家族の食費です	69万円	71万円	人件費
光熱水費	水道代、ガス代、電気代などです	45万円	38万円	物件費
車などの修理代	車などの修理代です	13万円	18万円	維持補修費
医療費	病院代や薬代です	76万円	72万円	扶助費
友人への援助	友人に頼まれてお金を貸しました	69万円	79万円	投資・出資・貸付金、補助費など
子どもへの仕送り	大学に通うお兄ちゃんに仕送りをしました	55万円	54万円	繰出金
車の購入や家の増築	車を購入し、家を増築しました	73万円	91万円	普通建設事業費
銀行への借金返済	ローンの返済をしました	53万円	52万円	公債費
銀行への貯金	将来のために貯金をしました	15万円	12万円	積立金
災害で壊れた家の補修	今年は災害がなかったのでお金はかかりませんでした	0万円	0万円	災害復旧事業費
合計	1年間に支払ったお金です	468万円	487万円	歳出

支出

◆平成27年度決算の収入と支出の差額(16万円)は、翌年に使います。

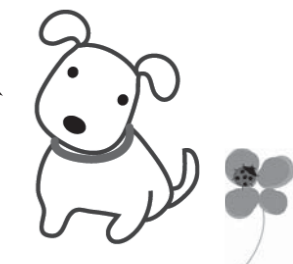
◆この家計簿は、市の財政状況を性質別に表したもので、実際の家庭状況とは異なる点がありますので、ご了承ください。

(収入)

- お父さんの給料・お母さんのパート収入が減少し、自分たちで稼いだお金が減りました
- 一家の大黒柱であるお父さんの収入は、約13%しかありません
- 収入の60%以上を占める親からの援助も減少しました
- 車の購入や家の増築が少なくなったため、銀行からの借金は少なくなりました

(支出)

- 食費、医療費、銀行への借金返済など、節約が難しい経費が支出全体の4割以上を占めており、家計にあまり余裕がありません
- 全体の収入が減少したため、これに合わせ支出を抑えるよう努力しました



功勞・功績をたたえて

今年の「秋の叙勲」の受章者が発表され、保健衛生功勞、教育功勞および消防功勞を受章されたかたと、統計に関し功績があったとして総務大臣から表彰されたかたをご紹介します。



みやはら けいご
宮原 圭吾 さん (78歳)
【湯の原】

瑞宝双光章 【教育功勞】

昭和三十五年(1960年)に教職に就き、新成小学校校長、西馬音内小学校校長を歴任。また、平成五年(1992年)から六年(1993年)まで市教育委員会教育次長を務められ、長年にわたり学校教育の推進に尽力するとともに、教育行政の発展に貢献されました。



やまもと こうすけ
山本 弘助 さん (80歳)
【内町】

旭日双光章 【保健衛生功勞】

昭和三十八年(1963年)から湯沢市で歯科医院を開業。五十年以上にわたり歯科医師として、地域に密着した歯科診療に尽力するとともに、学校歯科医として長年にわたり児童・生徒の歯科健康管理の向上に貢献されました。



にいやま のぶお
新山 信夫 さん (79歳)
【沖田】

総務大臣表彰 【統計功勞】

昭和四十五年(1970年)から国勢調査、商業統計調査、事業所統計調査など五十回以上の各種調査に協力。四十年以上の長きにわたり、各種統計調査の調査員として、統計行政の推進に貢献されました。



やまと そうえつ
大和 宗悦 さん (72歳)
【横堀】

瑞宝単光章 【消防功勞】

昭和四十二年(1967年)に雄勝町消防団に入団し、分団長、副団長を歴任。平成二十四年(2012年)に退団するまで、長年にわたり防災意識の啓もうや地域の安全・安心に尽力するなど消防団の発展に貢献されました。

平成27年度公営企業会計決算(上水道事業会計)

飲料水をつくる事業費

収入額 8億2,021万円
支出額 7億6,330万円

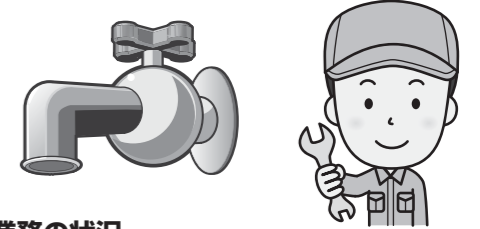
水道料金収入 6億2,806万円	収支差し引き純利益 5,691万円
減価償却費 4億621万円	
企業債支払利息 9,810万円	
人件費 7,916万円	
その他(手数料、負担金等) 1億9,215万円	
その他維持管理費 1億1,496万円	
動力費 3,668万円	

資産減耗費2,819万円 国庫補助金74万円 加入金1,240万円 その他建設改良費1,428万円

施設を整備する事業費

収入額 1億1,784万円
支出額 4億9,534万円

収入不足分 3億7,750万円 (過年度分損益 勘定留保資金 などで補てん)	工事請負費 1億7,293万円
企業債借入金 4,350万円	企業債償還元金 2億6,914万円
一般会計出資金 2,613万円	人件費 1,569万円
工事負担金 3,508万円	備品購入費 2,330万円



○業務の状況

給水区域内人口	3万3,745人
年度末給水人口	3万2,400人
年間配水量(A)	358万2,360m ³
年間有収水量(B)	305万6,072m ³
年間有効水量(C)	316万 107m ³
年間有収率(B/A)	85.31%
年間有効率(C/A)	88.21%
給水区域内普及率	96.01%

- 配水量・・・配水された水量
- 有収水量・・・料金として徴収される水量
- 有収率・・・有収水量 ÷ 配水量 × 100
- 有効水量・・・有収水量 + メータ不感水量 + 消防用水量など
- 有効率・・・有効水量 ÷ 配水量 × 100

◎27年度末企業債残高 41億9,604万円

平成28年度上半期予算の執行状況(平成28年4月1日～9月30日)

○一般会計・特別会計

会計名	9月末の予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	308億4,109万円	138億 499万円	44.8%	113億6,966万円	36.9%
特別会計	168億5,098万円	60億4,717万円	35.9%	64億9,155万円	38.5%

○上水道事業会計 飲料水をつくる事業

	収入	支出
予算額	8億3,137万円	8億1,934万円
執行額	3億4,905万円	1億4,619万円
執行率	42.0%	17.8%

○上水道事業会計 施設を整備する事業

	収入	支出
予算額	1億4,867万円	5億1,921万円
執行額	719万円	1億5,719万円
執行率	4.8%	30.3%



※数値は四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

名前	電話番号	担当行政区	名前	電話番号	担当行政区	名前	電話番号	担当行政区
稲川 高橋みどり	42-3756	八面東・第1	雄伊賀 睦子	52-3008	上旭町	湯佐々木コト	72-0550	上・中 荒町、下閑住宅
小川 沓澤 繁幸	42-4319	八面第2・3	勝小松田ミン子	52-3160	下旭町	沢中鉢 キエ	73-8594	水上 上・下、戸沢
地域 小河原好子	42-3053	西川連	地由利 力男	55-2640	浅萩・沢・小沢・漆沢	奥山タカ子	73-7645	本内、下閑 上・中・下
柴田 千代	42-3086	仙道、佐野	域佐藤 節子	55-2453	夜牛・中島・中央	佐々木克男	79-2336	上閑、新処、横上
阿部 重雄	42-4353	張山、両替	菊地 由弘	55-2527	堰ノ口・川原・真木	赤平 恒子	79-2088	東・西二ツ橋、浦町、道目木
阿部 優子	42-4647	上村	高橋 元子	55-2138	下幅・山岸・城ノ内	柿崎フヂ子	73-7623	森上、森東
阿部 元	42-2834	大倉	高橋 良子	55-2217	野中・小洲ヶ沢	藤原 清子	73-1659	森下、学校通り
村上 靖子	42-2759	三又	(選考中)		桑沢・薄久内・川連	伊藤 光世	73-5903	杉沢新所 上・下、祝田
千葉多喜子	42-3806	大門	由利 君夫	56-2566	役内	加納 琴子	73-4324	杉沢、光山、陽台、戸石、ニュータウン
金子 章	42-3297	明戸、高村	沼倉 成子	56-2011	川井	藤原 卓次	73-6231	杉沢裏 1・2
皆瀬 加藤 浩司	46-2324	菅生	駒村 和彦	56-2614	岳ノ下・磯	樋渡昭太郎	73-1881	下二井田、埴上
地域 佐藤 久代	46-2090	長石田	菅 保彦	56-2218	小杉山・湯端・湯ノ岱	伊藤 力	73-1946	下角間、小中島
麻生 清美	46-2564	藤倉・白沢	柴田 誠	56-2557	上ワ野・赤石沢	佐々木京子	73-1773	上二井田、上角間
高橋 義美	46-2403	仏師ヶ沢	首藤悠太郎	56-2012	畑・矢地ノ沢・殿上	藤田 七郎	73-8450	森合、内森合
佐藤 友子	46-2543	瀬野ヶ沢	佐々木賢悦	52-2493	堺	高久千鶴子	73-5001	上下倉内、倉内地第1・2、倉内東
小南アサ子	46-2312	板戸	直井 保子	52-5203	上谷地・小町ノ里・東山	高橋 敬一	73-6266	上閑
佐藤美佐子	46-2527	若畑	田原 祐悦	52-2987	古戸	佐々木勝孝	73-1907	柳田、柳田 東・西
佐藤 昌子	46-2189	貝沼	高山 一秀	52-2953	宮内	撰津アサ子	73-1086	金谷
阿部 弘	46-2360	皿小屋	高橋 孝治	52-2071	寺町・十日町	藤田 道寛	72-4647	上八幡
阿部 貢	47-5148	小安	金 勝治	52-2404	飯塚	佐藤 善樹	73-4072	下八幡、落合
佐々木孝治	47-5388	湯元	築瀬 保和	52-2975	水口・大水口	鶴沼 和博	73-0576	新田、京塚
兼子 敏夫	47-5075	市野・羽場	篠田 真	52-2307	中泊	吉川 謙作	72-0527	栄町、清影町
高橋 純司	47-5201	中ノ台	菅野 礼子	52-5086	御返事	三浦キヌ子	73-4074	緑町、末広町、茜町
高橋 克己	47-5468	下生内・上生内	阿部 幸男	52-4453	平城	石川 知子	73-6998	松浦、山崎、松並表通り、松並寺通り
高橋きみ子	46-2355	沖ノ沢・落合	石川 恵子	52-5057	三ツ村	土田 吉明	73-0716	成沢上丁・下丁
			篠田 榮子	52-5042	泉沢・京櫃	小野小夜子	79-3037	酒蒔
			稲川 佐藤 尊美	43-2516	大谷・小沢	大沼 繁昭	79-2044	須川、川口
			宇佐美隆子	43-2381	早坂	佐々木まさ子	79-2210	新木野、田畑中山
			藤木 忠良	43-2940	桙1・2・3	金澤 静子	79-2385	麓、外ノ目
			佐藤 俊一	43-2414	本町1・2	岡本ミネ子	79-2273	戸平、久根合
			高橋 壽俊	58-3456	中町1・2、新町	佐藤 良悦	79-3314	明戸、中屋敷
			(選考中)		新城	小野田ひとみ	79-2911	中村、中泊
			阿部 一昭	43-2354	鍛冶屋布1・2	大友 孝子	79-2581	上地、沼ノ沢
			後藤 政司	43-2716	岩城、下川原	遠田 孝	79-2746	高野、坊ヶ沢、三途川
			後藤 易子	42-3359	堀、樽木	阿部 文子	79-3217	下ノ岱、上・下 新田、泥湯
			藤原 勝郎	42-3695	新処	高橋 健彌	79-2475	宇留院内
			加藤工ミ子	42-3228	百目木、大沢	雄諸越 幹子	52-2098	長倉・山ノ田
			加藤あつ子	42-3599	林田、上宿、清水小屋	渡部美枝子	52-2605	南沢・落合
			草笈 恵子	42-5577	御嶽堂、下宿、国見	小松 順子	52-3582	荒町
			佐藤 榮子	42-3588	上久保、京政	五十嵐春雄	52-2721	八丁新町
			麻生 久子	42-3182	宮田	(選考中)		上・下中通
			瀬川 正男	42-3161	羽竜	菅 政美	52-4382	町後・松根
			大友千加子	42-3377	飯田	(選考中)		小沢
			伊藤 雄司	42-4142	松橋1・2、山王新町	杉 國臣	52-2767	田用橋・横丁
			阿部 家明	42-2218	神明、中央、縦小路	和田 貞子	52-2753	内町・御屋敷
			佐藤 一吉	42-2882	田中、田賀、中野1・2	会田美喜子	52-2797	桂川・常盤町
			古関 洋子	42-2426	東町1・2、横小路	内藤 ユミ	52-2837	新馬場
			阿部 博	42-3583	日吉1・2、西町	西舘 儀一	52-2013	下馬場
			高橋 博子	42-2125	久保1・2	(選考中)		上寺沢
			滝 祥子	42-4625	久保3・4、欠上り	半田 キエ	52-2076	下寺沢
			高橋 智子	42-2095	久保5・6・7	築瀬 正利	52-3649	赤塚
			樋渡 工二	42-2513	野村1・2・3	高岡 克英	52-4419	愛宕町
			井上美智代	42-2594	麓1・2	米村ひろ子	52-2027	白銀町
			(選考中)		川連、上野	(選考中)		新地

湯沢市主任児童委員名簿 (敬称略)
(任期：平成28年12月1日～平成31年11月30日)

名前	電話番号	担当区域
(選考中)		湯沢地区
菊川 啓一	72-3214	湯沢地区
宮原 保夫	73-0419	山田地区
嶋森 裕憲	73-4649	山田地区
小松裕美子	72-0448	三関地区
小松 久雄	73-8283	三関地区
(選考中)		弁天地区
伊藤 祐子	73-7548	弁天地区
沓澤 要助	73-6829	幡野地区
佐野由香子	73-4160	幡野地区
新山 澄子	73-6044	岩崎地区
岩井川美幸	73-1511	岩崎地区
久米 法順	79-3344	高松地区
佐藤 昇	79-2331	須川地区
築瀬 裕子	52-2933	雄勝地区
西村 文昭	52-3050	雄勝地区
兼子 典生	55-2630	雄勝地区
栗原 晃二	43-2059	稲川地区
小河原京子	42-3932	稲川地区
高橋 照子	46-2183	皆瀬地区
藤原 康	47-5209	皆瀬地区

市民と行政のパイプ役

民生委員・児童委員(主任児童委員)が改選されました

3年に一度の一斉改選が行われ、12月1日付で、新しい民生委員・児童委員と主任児童委員が選任されました。民生委員・児童委員は、社会奉仕の精神の下、区域担当として社会福祉増進に取り組んでいます。



民生委員・児童委員は、高齢者、障がい者(児)、児童・母子福祉や生活保護など、生活上のさまざまな悩みを抱えていて相談したいときや、これらに関する制度を利用したいときなどに、解決に向けての助言や、行政機関へのつなぎの役割を担っています。また、いじめ問題や不登校などの児童福祉に関する問題については、専門的に担当する主任児童委員にご相談ください。必要に応じて、区域担当の民生委員・児童委員と一緒に支援したり、行政機関につないだりします。

平成27年度の民生委員・児童委員活動状況

- ◆相談・支援件数
 - 在宅福祉・介護保険 406件
 - 健康・保健医療 256件
 - 子育て・母子保健 44件
 - 子どもの教育・学校生活・地域生活 780件
 - 生活費 129件
 - 年金・保険 13件
 - 仕事 55件
 - 家族関係 99件
 - 住居 96件
 - 生活環境 224件
 - 日常的な支援・その他 3,963件
- ◆訪問回数
 - 訪問・連絡活動 11,523回
 - その他 5,533回
- ◆連絡調整回数
 - 委員相互 2,797回
 - その他の関係機関 2,980回
- ◆その他の活動件数
 - 調査・実態把握 1,096件
 - 行事・事業・会議への参加協力 3,767件
 - 地域福祉活動・自主活動 5,838件
 - 民児協運営・研修 3,012件
 - 証明事務 145件
 - 要保護児童の発見の通告・仲介 91件





市からのお知らせ

こころの健康相談会

「一人でも苦しまないで相談してみませんか」

臨床心理士による心の健康に関する相談会を開催します。事前の申し込みが必要です。

○とき 12月15日(木)午前10時～正午、午後1時～3時

○ところ 市役所本庁舎3階会議室

○相談料 無料

○定員 4人(先着順)

○申し込み・問い合わせ 健康対策課保健推進班(☎8020)へ

ます。

【対象施設】

- ・旧福寿荘(旧介護予防拠点施設)

○募集期間 12月1日(木)～28日(水)

※適用事業所は、指定後に減額譲渡などの奨励措置が受けられます。詳しくは、市ホームページ掲載の募集要項をご覧ください。

○問い合わせ 財政課管財班(☎8276)へ

募集 市営住宅入居者募集

【松浦住宅(湯沢地域)】

・募集戸数 2戸

・完成年 昭和52年

・構造 簡易耐火構造二階建

・タイプ 3DK

・家賃 一万三千七百円～二万四五百円(所得に応じて決定)

【山田住宅(湯沢地域)】

・募集戸数 1戸

・完成年 昭和53年

・構造 簡易耐火構造二階建

・タイプ 3DK

・家賃 一万三千六百円～二万二百円(所得に応じて決定)

【中野住宅(湯沢地域)】

・募集戸数 1戸

・完成年 昭和63年

・構造 木造平屋建

募集 旧福寿荘を譲渡します

市遊休公共施設等活用促進条例に基づき、次の施設を減額譲渡するため、奨励措置適用事業所を募集し

告知 冬季の踏切事故防止と踏切通行止めのお知らせ

積雪期を迎え、左記の踏切が平成二十九年三月三十一日(金)まで通行止めとなりますので、ご理解とご協力をお願いします。

また、踏切では、雪や路面凍結により車がスリップし、踏切上で停止や脱輪する危険があります。踏切前では一旦停止し、左右の安全を確認してから横断しましょう。

▼踏切通行止め開始予定日

- ・押宮踏切/12月12日(月)
 - ・新木野踏切/12月12日(月)
 - ・下関踏切/12月12日(月)
 - ・上関踏切/12月19日(月)
 - ・関口踏切/12月19日(月)
 - ・白粉山踏切/12月12日(月)
 - ・成沢踏切/12月15日(木)
- 問い合わせ JR東日本秋田支社 横手保線技術センター(☎01825050)へ

募集 39歳までのかたの就職相談支援(厚生労働省委託事業)

- とき 12月8日(木)午前10時～正午
- ところ 湯沢市ふるさとふれあいセンター

募集 湯沢市市民総合体育大会 兼第32回湯沢市綱引き 選手権大会

○とき 平成29年1月8日(日)午前8時30分受け付け開始/午前9時開会式

○ところ 総合体育館

○種目 一般男子の部、一般女子の部、レクリエーションの部、市内小学校5年生の部、市内小学校6年生の部、市内小学校親子の部、市内中学校男子の部、市内中学校女子の部

○参加料 一チーム千円(小学校5・6年生の部、小学校親子の部、中学校男子・女子の部は無料)

○申し込み 12月10日(土)まで、申込用紙に必要事項を記入の上、左記へ郵送またはファクス

○問い合わせ 湯沢市綱引協会事務局 局宮原(☎96671、FAX同6653)へ



・タイプ 2LDK

・家賃 一万七千円～二万五千五百円(所得に応じて決定)

【大館共同住宅(稲川地域)】

- ・募集戸数 3戸
- ・完成年 平成7年
- ・構造 木造二階建
- ・タイプ 2LDK
- ・家賃 三万五千円

○募集期間 12月2日(金)～12日(月)

(受け付けは午前9時～午後4時)

○申し込み・問い合わせ 都市計画課建築住宅班(☎8158)へ

その他のお知らせ

募集 第7回こまちインビレッジサロン 市民参加型シンポジウム 参加者募集

時代を先読みした事業展開で新たな分野に取り組む企業のお話しを聞き、参加者による情報交換会も行いますので、気軽にご参加ください。

○とき 12月9日(金)午後6時

○ところ 湯沢ロイヤルホテル

○コーディネーター

・野長瀬裕二さん(摂南大学経済学部教授)

○事例発表

・阿部忠雄さん(秋田研磨工業)

・「新形万年筆のペン先で特許取得」

・石川耿一さん(石孫本店)

「機能性味噌で、新たな顧客層の開拓」

・伊藤由香さん(ブラテイ)

「iPadを使って楽しく認知症予防」

○参加料 二千円

○申し込み・問い合わせ こまちインビレッジサロン事務局(田中労務会計事務所内新山☎2440) または松田(☎090-2992-7834)へ

講習 応急手当講習会 (AED(自動体外式除細動器)を含む)

受講者には、上級救命講習修了証が交付されます。

○とき 12月18日(日)午前9時～午後6時(正午から午後1時まで昼食休憩)

○ところ 湯沢雄勝広域消防本部3階会議室

○受講料 無料

○定員 20人

※筆記用具を持参し、動きやすい服装でご参加ください。

○申し込み・問い合わせ 湯沢雄勝広域消防署救急班(☎3151)へ



臨時福祉給付金の申請はお済みですか?

平成28年度の市民税が非課税の人に給付金を支給しています。対象になる人で、まだ申請手続きが済んでいない人は、手続きをお願いします。

【平成28年度臨時福祉給付金】

○対象者 平成28年1月1日時点で湯沢市に住民登録があり、28年度の市民税が課税されない人。ただし、市民税の課税者の扶養になっている人、生活保護受給者等は対象となりません

○給付額 給付対象者一人につき3千円

【障害・遺族年金受給者向け給付金】

○対象者 平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち、障害基礎年金・遺族基礎年金等の28年5月分の受給がある人。ただし、28年度中に65歳以上となる人に支給された高齢者向けの給付金(3万円)を受給した人を除きます

○給付額 給付対象者一人につき3万円

■受付時間 午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日は除く)

■受付場所 市役所本庁舎1階市民ロビーまたは各総合支所市民サービス班

■提出期限 12月16日(金)(当日消印有効)

■問い合わせ 臨時給付金専用電話(☎79-5686) または福祉課地域福祉班(☎73-2122)へ

臨時福祉給付金を装った詐欺や個人情報搾取にご注意ください!

犬っこまつり

平成29年2月11日(土)・12日(日)開催

【お堂っこコンクール】

- 会場 主会場(市役所周辺) まちなか会場(大丈跡地) 駅前会場(湯沢駅周辺)
- 制作期間 平成29年2月3日(金)～10日(金)正午
- 助成金 一個につき1万円交付
- 説明会 平成29年1月11日(水)午後1時30分から、市役所本庁舎2階会議室25・26で開催

【冬の花火】

- 犬っこまつりの夜に大輪の花火を上げてみませんか。協賛していただける個人、団体を広く募集します。
- 打ち上げ日時 平成29年2月11日(土)午後7時30分
- 協賛金 1万円から

【団体などへの助成】

主会場以外で「犬っこ」や「お堂っこ」を制作する町内、PTA、子ども会などに助成金を交付します(一団体につき3千円)。

○申し込み・問い合わせ

12月16日(金)まで、犬っこまつり実行委員会(市観光物産協会内☎73-0415)へ

市長日誌 (10月)

- 2日(日) 湯沢市民総体パークゴルフ大会開会式、秋南ミニテニス大会開会式
- 3日(月) 雄勝総合支所新庁舎開庁式、平成28年度県庁湯沢雄勝会(秋田市)
- 4日(火) 秋田県南高規格幹線道路建設促進期成同盟会要望会(山形県山形市)、市町村と雄勝地域振興局との行政懇談会
- 5日(水) 湯沢雄勝広域市町村圏組合管理委員会、3同盟会合同現場見学会意見交換会
- 6日(木) 第167回秋田県市長会定例会(能代市)
- 9日(日) 第3回稲庭城まつりオープニングセレモニー、岡田町創立50周年記念式典
- 10日(月) 第7回日本ジオパーク全国大会/伊豆半島大会(静岡県沼津市)
- 11日(火) 第24回ジャパン<漆>サミット、日本漆器協同組合連合会全国大会(石川県加賀市)
- 13日(木) 湯沢雄勝広域市町村圏組合協議会臨時会、湯沢市誘致企業等懇談会情報交換会・懇親会
- 14日(金) 農政懇談会
- 16日(日) 秋田県市町村職員海外研修(～23日、オーストラリア・ニュージーランド)
- 24日(月) 定例記者会見、フルーツパトロール出発式
- 25日(火) 秋田県南高規格幹線道路建設促進期成同盟会要望会(宮城県仙台市)、第169回東北市長会総会(福島県相馬市)
- 26日(水) 秋田県南高規格幹線道路建設促進期成同盟会要望会(東京都)
- 27日(木) 市長との対話集会(岩崎地区)
- 28日(金) 万石橋直轄診断説明会、湯沢雄勝広域市町村圏組合消防職員採用試験第二次試験
- 29日(土) 第139回秋田県種苗交換会オープニングセレモニー、同新穀感謝農民祭・開会式、同農業功労者を称える会
- 30日(日) 第139回秋田県種苗交換会懇談会、航空自衛隊北部航空音楽隊コンサート、湯沢ロータリークラブ創立60周年記念祝賀会、沖縄県大宜味村副村長視察に際しての歓迎懇親会
- 31日(月) 秋田酒米フォーラムinゆざわ、秋田日本酒展覧会「酒E X P O2016in 湯沢」、秋田酒米フォーラムinゆざわ交流会



▲第139回秋田県種苗交換会オープニングセレモニーであいさつする齋藤市長

交際費報告

項目	10月分		
	内訳	件数・個数	金額(円)
祝金及び寸志	小野地区敬老会への御祝(清酒)ほか	13	44,153
会費	第167回秋田県市長会定例会懇談会ほか	21	141,000
弔慰金等	香典、生花代	3	35,000
見舞金		0	0
協賛金	第32回ダリア展示会への優秀賞協賛	1	5,000
接遇	第43回栗駒山神社交通安全祈願祭への献酒代ほか	4	27,780
合計		42	252,933

※各項目の詳細については、市ホームページをご覧ください。

副市長の「びゃっこ聞いてくれ」



今年ほど、「繋がり」を実感したことはなかったように思います。

例えば「湯沢市副市長ラップ」。若者と一緒に作ったラップ動画が反響を呼んだ陰には、リーダー、音楽担当、映像担当を始めとするイベント実行委員会メンバー、エキストラの皆さんのほか、湯沢出身のマスコミ関係者の力添えもありました。話題となったことで、高校生を含む新たなメンバーが仲間に加わり、七夕絵どうろうまつりやうどんエキスポ等との連携も生まれました。

例えば「ゆざわ未来づくり学校」。グローバルティーチャー賞ファイナリスト(世界トップ10)に選ばれた高橋一也さんを始め、各界で活躍している湯沢出身者と地元中高生を結び付けたい。そんな思いで市内NPO団体が企画したこのイベントでは、多くのかたの協力の下、東京や海外から駆け付けた講師陣と生徒が向き合い、貴重な交流が生まれました。

これに限らず、人の繋がり力は、社会に大きなインパクトを生み出します。一人一人の知識や経験には限界がありますが、ネットワークを作り、お互いに足りないものを補完することで、他では真似できない「オリジナル」ができあがります。人の数と繋がり力の強さに相関はありません。人口減少が進む中で「人口密度」は低くなるかもしれませんが、逆に「繋がり密度」を上げていくことで、過疎化が進んでも輝く地域づくりは可能だと思っています。

それからもう一つ、今年印象に残った言葉にこんなものがあります。

「人生は掛け算。君がゼロなら意味がない。」

誰も日々さまざまな出会いを経験していると思います。挨拶程度の人から仕事や趣味で深い付き合いになる人まで、関係性はさまざまかと思いますが、総じて実感するのは「出会いの価値を決めるのは結局自分自身だ」ということです。人と人が繋がるには相互のベクトルが引かれ合うことが必要であり、素晴らしい縁が結実するかどうかは、自分の気持ちや行動次第です。

今年も多くの人と出会いました。巡り会った皆さんに心から感謝しつつ、そして繋がりを形にした自分をちょっと誇らしく思います。来年は、どのような出会いが待ち受けているのでしょうか。

それではよいお年を。

湯沢市副市長 藤井 延之

『クラウドソーシング活用セミナー・発注体験』 ～参加企業大募集～

企業・事業者向けにクラウドソーシングの活用を促進するため、クラウドソーシング活用セミナーおよびクラウドソーシングでの業務発注体験の参加企業を募集します。クラウドソーシングを上手に利用することにより、「コスト削減」、「業務効率化」、「マーケティング強化」などの事業力アップにつながります。

下記セミナーで、業務発注体験の説明をしますので、まずはご参加ください。

【業務発注体験】

クラウドソーシングを活用して、会社のチラシやロゴ、名刺デザイン、ホームページ制作などの発注費用に、1社あたり最大10万円まで助成します。

※詳細はWEBサイト (<http://yuzawa-cs.com>) をご覧ください。

【セミナー】

「クラウドソーシングとは何か分からない」、「具体的な活用方法が分からない」といった企業の皆さんへ、効果的な活用方法や事例を交え分かりやすく解説します。

○とき 1月12日(木)、2月2日(木)午後2時～4時

○ところ 市役所本庁舎2階会議室

※2回とも内容は同じです。

○申し込み 電話またはWEBサイト (<http://yuzawa-cs.com>) で申し込みください

○問い合わせ 在宅ワーク推進センター(株式会社パソナテック内 ☎050-8882-5622) へ

湯沢市女性活躍推進フォーラム開催!!

清く、優しく、凛として!

～和崎ハルを通して語る女性の底力～

女性参政権が認められてから70年。

秋田県初の女性代議士「和崎ハル」を演じているわらび座女優「椿千代」さんをゲストにお招きし、湯沢市女性活躍推進フォーラムを開催します。

○とき 12月13日(火) 午後1時

○ところ 湯沢グランドホテル

○参加費 無料
(交流会参加費1,000円)

○託児無料 事前にお申し込みが必要

※会場の都合により、人数に限りがありますので、お早めにお申し込みください。

○申し込み・お問い合わせ

ひびく・つながる創造課魅力創生班 (☎55-8274) へ



懐かしい未来へ！
地方創生通信

湯沢市ふるさと輝き寄附金
～湯沢市の魅力を贈ります！～

ふるさと納税は、平成19年に当時の菅義偉総務大臣（湯沢市出身）の提唱により実現した、「ふるさと」の大切さを再認識すると同時に、地方創生へとつながる大きな意義を持った制度です。

湯沢市のふるさと納税

平成27年度に全国の皆さまから2億4千万円の寄附をいただき、県内でも2番目に多い寄附額となりました。28年度も引き続き多くのかたに寄附をいただいております。10月末時点で1億2千万円の寄附額となっています。

また、5千円以上の寄附をいただいたかたに、地元の魅力ある特産品を贈呈する「湯沢市ふるさと納税推進事業」を行っており、市内の産業振興にもつながっています。



▲稲庭うどん



▲湯沢の地酒



▲湯沢市特産品カタログ

寄附額は翌年の税額控除の対象となります。
ぜひ、市外在住のお知り合いにふるさと納税を通じて特産品をご紹介します。



▲三梨牛



▲川連漆器

寄附金の活用事例

ふるさと納税は、寄附金の使い道を寄附者本人が決めることができます。平成27年度に全国の皆さまからいただいた寄附金は寄附者の希望に沿って、さまざまな事業に活用しています。

【教育・子育て支援事業】



【健康福祉のまちづくり事業】



【賑わいのまちづくり事業】



☆これからも全国に湯沢市の魅力を発信していきます!!

●問い合わせ ひびく・つながる創造課魅力創生班 ☎55-8274



再認定審査および
日帰りバスツアー報告

みんな目指そう、世界ジオパーク！

再認定審査！

ゆざわジオパーク

再認定審査！

日本ジオパーク委員会は、日本ジオパークに認定されている地域が、ジオパークと名乗るのにふさわしい活動をしているか、それが持続可能な活動になっているかなどの視点で、四年に一度再認定審査を行っています。

ゆざわジオパークの再認定審査は、十一月十日、十一日に行われました。三名の審査員の他、近隣のジオパークからも視察に訪れました。審査では、実際に現地ガイドや地域の人から話を聞くなど、今までの活動についての聞き取りをしました。二日間、今まで市民の皆さんと築きあげてきた成果を審査員にご覧いただきました。審査の結果は、今月発表予定です。



▲現況報告会の様子

日帰りバスツアー大盛況！
残り一回となりました

今年度のゆざわジオパーク日帰りバスツアーが、残り一回となりました。昨年からの試行錯誤しながら改良を続けてきたこのツアーは、十回企画し、第九回までの日程が終了しました。参加者の中には、一つのツアーに参加したことをきっかけにその後も参加してくれた人もいました。

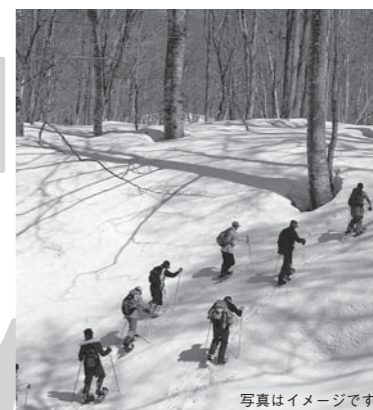
多くのお客さんからご意見をいただきましたこと、今後さらにパワーアップしたツアーを企画することができそうです。来年三月には、小安地区でスノーウオークなどを行う予定です。ぜひご参加ください。詳細は下記のとおりです。



▲日帰りバスツアーの様子

日帰りバスツアー ラストチャンス！
スノーハイクツアー
“白銀の森への招待状”

- とき 平成29年3月12日(日) 午前9時～午後4時30分
- 内容 スノーハイク、木工クラフト
- 参加料 2,000円(昼食代込み)
- 申込期限 平成29年2月24日(金)
- 申し込み・問い合わせ 羽後交通観光湯沢営業所 (☎73-1151) へ



写真はイメージです



最終回

ジオモンコーナー

ゆざわジオパークには、十六のジオサイトの自然を守るモンスター(ジオモン)がいます。今回は、ジオサイト湯沢のジオモン「リクスイ」を紹介いたします。

16 ユザワ [湯沢]

ジオサイトの特徴

- きれいで豊かな水を、日本酒などの地場産業や精密機械工業に利用。
- 中心市街地は旧羽州街道と日本荘・小安街道の交わる要所だ。
- 湯沢城は建治3年(1277)に小野寺道定によって築城されたと言われている。

ユザワのジオモン
リクスイ

Q カ水の名前の由来は？

A 市街中心部に位置する湯沢城址の麓にある湧水地で、「飲むと力が湧く」と城主が愛用したことから、いつしかカ水と呼ばれるようになりました。

ジオモンたちは、ジオパークの秘密をたくさん知っていますが、人間の言葉を話すことができません。ジオモンたちの話を皆さんに伝えてくれるのがジオガイドです。ジオガイドと一緒にジオモンたちの秘密をみんなで探しに行きましょう。

◎ジオガイド依頼先
ゆざわジオパークガイドの会 (☎56) 6226 ☐ yuzawageoguide@yutopia.or.jp <

12月 図書館だより

●休館日については、市民カレンダーをご覧ください。

- 湯** = 湯沢図書館 (☎⑦3040)、**雄** = 雄勝図書館 (☎②5387)、
- 稲** = 稲川カルチャーセンター (☎⑧5557)、**皆** = 皆瀬生涯学習センター (☎④62033)

湯 ピーターラビットの世界へ

河野 芳英 / 著



ピーターラビットの生みの親はイギリスの絵本作家、ビアトリクス・ポターさんです。家庭教師の息子さんのお見舞いの絵手紙の中に描かれていたウサギがピーターラビットの元になっているそうです。作者生誕150周年記念刊行です。

雄 ミミとまいごの赤ちゃんドラゴン

マイケル・モーパーゴ / 著



ドルタ村では、クリスマスに山にすむドラゴンをおいはらい、次の日には感謝する珍しいおまつりをします。その由来となった、少女ミミと赤ちゃんドラゴンの出会いとは？カラー挿絵たっぷりで、絵本から読み物への橋渡しとなる幼年童話。クリスマスにおすすめの心あたたまるファンタジーです。

新着図書案内

一般図書	
湯 NHK猫のしっぽカエルの手	ベニア・スタンリー・ミス
雄 子どもとスマホ おとなの知らない子どもの現実	石川 結貴
稲 頭痛女子バイブル	五十嵐久佳
皆 ストロベリーライフ	荻原 浩

ここで紹介した図書は一部です。新着図書情報は、市ホームページでも確認できます。

児童図書	
湯 和服がわかる本	こどもくらぶ
湯 トリックアートミステリートレイン	グループ・コロンプス
雄 もみの木のねがい	エステル・ブライヤー
皆 されどオオカミ	きむらゆういち

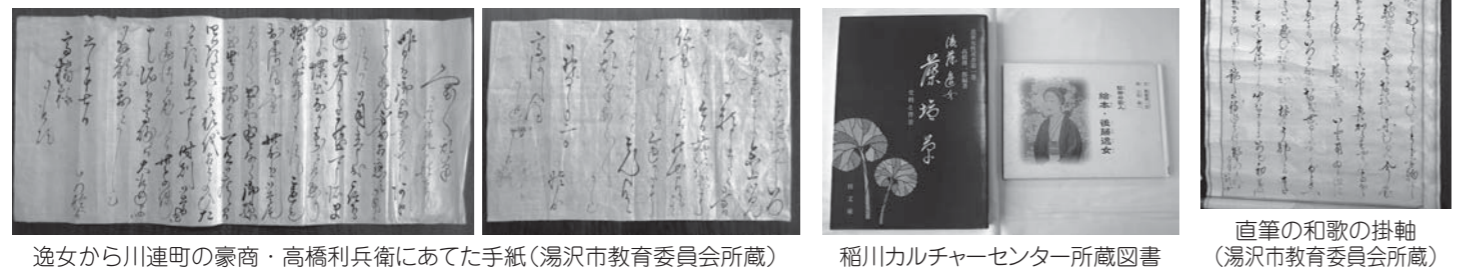
12月の特集・イベント

湯 一般：『年の瀬・2016』
児童：『クリスマス☆クリスマス』
みんなの森クリスマスお楽しみ会
 と き：12月17日(土) 午前10時
 と ころ：湯沢図書館集会場
 ☆おはなしボランティア「みんなの森」では随時会員を募集しています。おはなし会の見学も可能です。

雄 一般：『本で振り返る2016年』
児童：『メリークリスマス&ハッピーニューイヤー』
クリスマスおはなし会
 と き：12月18日(日) 午前10時
 と ころ：雄勝文化会館 視聴覚ホール

図書館資料でひも解く ゆざわの魅力再発見

後藤逸女は、湯沢市川連町生まれで、幕末から明治初期に活躍した女性歌人です。小野小町の再来とも呼ばれ、人々から脚光を浴びるほどの和歌創作は天性の才能であり、また、秋田藩10代藩主の佐竹義厚にもその才能を認められ、秋田藩邸と江戸藩邸の往来を重ね、奥女中や地域の住民に和歌を教えました。後藤逸女の生涯については、故高橋傳一郎氏の執筆された絵本と歌集が、稲川カルチャーセンターに所蔵されております。興味あるかたはぜひお越しください。



逸女から川連町の豪商・高橋利兵衛にあてた手紙(湯沢市教育委員会所蔵) 稲川カルチャーセンター所蔵図書 直筆の和歌の掛軸(湯沢市教育委員会所蔵)

湯沢市スキー場オープン!

■12月23日(金)営業開始

湯沢スキー場	営業 午前10時～午後4時 水曜日定休日 利用料金 1日券 1,020円 (小・中学生、高校生 510円) 4時間券 610円 (小・中学生、高校生 300円) 施設状況 アンヴァーリフト 2基 最終営業日 平成29年2月28日(火)
稲川スキー場	日中営業 午前9時～午後4時 (12月から2月までは毎日営業) ※3月は土・日曜日のみ営業 ナイター営業 平成29年1月4日(水)から営業開始 午後5時30分～9時 (火曜日から土曜日まで営業) 利用料金 1日券 2,050円 (小・中・高生 1,020円) 4時間券 1,330円 (小・中学生、高校生 720円) ナイター券 1,540円 (小・中学生、高校生 820円) 施設状況 アンヴァーリフト 1基 ペアリフト 1基 最終営業日 平成29年3月17日(予定)
小安温泉スキー場	営業 午前9時～午後4時30分 (12月から1月までは毎日営業) ※2月から3月の平日の営業時間は、 午後0時30分～4時30分 利用料金 1日券 2,100円 (小・中学生 1,300円) 半日券 1,400円 (小・中学生 800円) 施設状況 ロープトウ 1基 リフト 1基 最終営業日 平成29年3月5日(日)

湯沢市スキー場共通シーズン券 12月1日(木)から販売開始

湯沢、稲川、小安温泉スキー場において滑走可能なシーズン券を発売します。

一般	= 20,570円
小・中学生 高校生	= 10,280円

- 販売場所 生涯学習課スポーツ振興班
※各スキー場では営業開始日からの販売になります。
- 購入に必要なもの 顔写真2枚(縦4.5cm×横3.5cm/パスポートサイズ用と同じ)、料金、申請書(各販売場所に備えてあります)

Yuzawa's Sports Information YU-SPO

湯沢のスポーツ
このページに関する問い合わせ
教育委員会生涯学習課スポーツ振興班
☎55-8286 FAX72-8515
※市のホームページにもスポーツ情報を掲載しています。「トップページ」→暮らしのガイド→スポーツ

障がい者スポーツ研修会 ボッチャ交流会

ボッチャとは?
 リオパラリンピックで日本がボッチャで初の銀メダルを獲得したことで注目されています。介助者に意思を伝えることができれば、重度の障害がある人でも参加できるスポーツです。障がいがある人はもちろん、障がいがない人も気軽にチャレンジしてみましょう。
 ○と き 12月17日(土)午後1時30分開会式
 ○と ころ 湯沢雄勝広域交流センター
 ○参加料 無料
 ○申し込み 生涯学習課スポーツ振興班(☎55-8286)または総合体育館(☎72-6500)に備え付けの申込書に必要事項を記入の上、申し込んでください



○年末年始の休館
 総合体育館や体育センターなどの各体育施設は、12月29日(木)から平成29年1月3日(火)まで休館します。

▶ 防火や防災意識の向上

湯沢雄勝SHOW防フェスティバル2016

11月6日、湯沢雄勝SHOW防フェスティバル2016が湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部で行われました。これは、秋の火災予防運動の一環で、防火や防災への意識の向上を図ることを目的としています。イベントでは、湯沢西小学校6年の石成亮空くんが一日消防署長に任命されました。石成くんは「防災意識が高まり、火災が一件でも少なくなることを祈っています」とあいさつしました。当日は、消防ポンプ車の放水体験や救助ロープ体験などのほか、湯沢西小学校スクールバンド部の演奏も行われました。



▲一日消防署長に任命された石成くん



▲開通前の道路で綱引きをする園児たち

◀ 開通前の院内道路を見学

院内道路見学会

10月19日、おがち保育園の年長組32人の園児が、開通前の院内道路を見学しました。

園児たちは、完成した院内道路を歩いて見学し、見晴らしの良い橋の上から院内の山々に向かって大きな声で「ヤッホー」と叫んでやまびこを聞いたり、非常駐車帯のアスファルトにチョークで思い思いに絵を書いたり、また、道路上で二組に分かれて綱引きをするなど、自動車が走っていない開通前の道路で元気よく遊んでいました。

▶ 劣化が著しい橋を診断

国土交通省「直轄診断」

10月28日、国土交通省は地方自治体の道路施設の点検を支援する「直轄診断」を、県内で初めて市が管理する万石橋で行いました。

万石橋は築後77年が経過し、劣化が著しく補修には高度な技術が必要とされるため、適正な診断を行い、年度内に診断結果と適切な対応策が提案されることとなります。

この日は、道路メンテナンス技術集団が高所作業車と橋りょう点検車により、近接目視のほか、打診や触診により点検を行いました。



▲高所作業車で触診し点検する技術者

◀ 行政が保有するデータの活用

コーポレートフェローシップ

11月11日、民間企業から派遣される人材を活用し、行政課題の解決を目的とした「コーポレートフェローシップ任命式」が湯沢市役所で行われました。飯田眞悟さんがNECソリューションイノベータ(株)から派遣され、「オープンデータ」の推進を担い、行政が保有するデータの公開・利活用を促していくこととなります。飯田さんは「市民と会話し、どのようなデータが求められているのか調査したい」とあいさつしました。この派遣は、(一社)コード・フォー・ジャパンが行っている民間会社の社員を自治体に派遣する事業を活用しているものです。



▲笑顔で握手を交わす飯田さん(写真左)と齊藤市長

まちの話題

スケッチブック

10月29日～11月4日の7日間、第139回秋田県種苗交換会(JA秋田中央会主催、湯沢市協賛会協賛)が総合体育館、湯沢文化会館を主会場に開催されました。

総合体育館には、県内の農家から出展された水稲や果物、野菜などの農産物や加工品1,824点が展示されました。

また、農業機械化ショーや、植木・苗木市、農産物の販売のほか、協賛イベントや交換会の開催を記念しての催しなども行われました。会場には7日間で75万3千人が訪れ、農家や家族連れなどでにぎわいました。

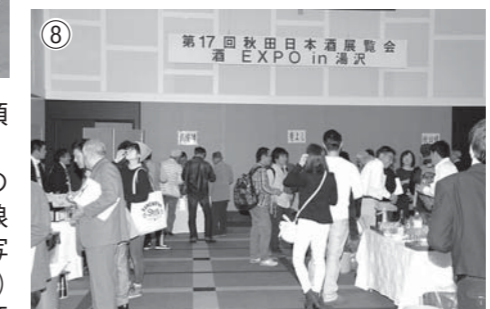


AKITAKEN SHUBYOKUKANKAI in Yuzawa 2016

第139回 秋田県種苗交換会 in Yuzawa 2016



①木村一男秋田県種苗交換会会頭あいさつ ②齊藤市長あいさつ ③オープニングセレモニーでのテープカット ④開会式 ⑤小町娘(写真左)とミスあきたこまち(写真右) ⑥・⑦主会場(総合体育館)での農産物と加工品の展示 ⑧酒EXPO ⑨秋田酒米フォーラム ⑩協賛第2会場(旧湯沢商工高校グラウンド) ⑪航空自衛隊北部航空音楽隊コンサート



12月 市民カレンダー

●はスポーツ関連の行事です。
詳しくは市教育委員会生涯学習課
スポーツ振興班(☎55-8286)へ

1木	○湯沢図書館休館日 ○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時	17土	
2金	●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)	18日	○湯沢図書館休館日
3土	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 年末の交通安全運動 期間：12月11日(日)～20日(火) </div>	19月	○雄勝図書館休館日
4日		●ニューススポーツ体験教室(総合体育館)午後1時30分～3時30分 ○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時	20火
5月	○雄勝図書館休館日 ●ニューススポーツ体験教室(総合体育館)午後1時30分～3時30分	21水	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時 ○こあらちゃんタイム(すこやか広場)午前10時～10時30分
6火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時 ●生きがい健康教室(総合体育館)午後7時～9時	22木	●カンガルースクール(広域交流センター)午前10時～11時30分
7水	○年金相談(商工会議所(旧市民プラザ))午前10時～午後2時(要予約) ○げんきっこクラブ0歳児クラス(広域交流センター)午前10時～11時30分/誕生会・クリスマス製作 ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)	23金	○湯沢図書館休館日 ○雄勝図書館休館日 ○祝祭日救急歯科診療 大友歯科医院(湯沢/☎1181/午前9時～正午) ●湯沢スキー場、稲川スキー場営業開始日 ●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)
8木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時 ●カンガルースクール(広域交流センター)午前10時～11時30分	24土	●小安スキー場営業開始日 ●一般開放(体育センター)午前9時～午後6時(小中学生・高校生)
9金	●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)	25日	●全県高校インドアソフトテニス大会(～27日、総合体育館)
10土	●一般開放(体育センター)午前9時～午後6時(小中学生・高校生)	26月	○雄勝図書館休館日
11日	●第22回湯沢市歳末助け合い慈善バスケットボール大会(総合体育館)	27火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時
12月	○雄勝図書館休館日	28水	○湯沢図書館休館日 ○雄勝図書館休館日 ○年金相談(商工会議所(旧市民プラザ))午前10時～午後2時(要予約) ●一般開放(総合体育館)午前9時～正午 ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)
13火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時 ●生きがい健康教室(総合体育館)午後7時～9時	29木	○湯沢図書館休館日 ○雄勝図書館休館日 ○戸籍等証明書交付(本庁市民課)午前9時～午後5時
14水	○年金相談(商工会議所(旧市民プラザ))午前10時～午後2時(要予約) ○げんきっこクラブ1歳以上児クラス(広域交流センター)午前10時～11時30分/誕生会・クリスマス製作 ●一般開放(総合体育館)午前9時～正午 ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)	30金	○湯沢図書館休館日 ○雄勝図書館休館日 ○戸籍等証明書交付(本庁市民課)午前9時～午後5時
15木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時	31土	●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般) ○湯沢図書館休館日 ○雄勝図書館休館日 ○祝祭日救急歯科診療 柴田歯科医院(羽後町/☎5001/午前9時～正午)
16金	○じゃんけんキッズ親子遊び(すこやか広場)午前10時30分～11時10分 ●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)		

12月献血日程 市民の皆さんのご協力をお願いします!			
日にち	実施場所	実施時間	種類
11日(日)	イオンスーパーセンター湯沢店	10:00-16:00	全血
21日(水)	柴田工事調査(株)	9:50-10:40	
	ばあとなあ	13:30-14:15	
	J A こまち本店	15:00-16:30	

○問い合わせ 湯沢保健所健康・予防課(☎73-6155)15:00-16:30
または市健康対策課予防衛生班(☎73-2124)へ

12月1日は世界エイズデー
～知っているも、分かっているも AIDS IS NOT OVER～
エイズデー臨時検査 ～匿名・無料で受けることができます～
○とき 12月8日(木) 午前10時～午後2時(要予約)
○ところ 湯沢保健所
○問い合わせ 湯沢保健所健康・予防課(☎73-6155)



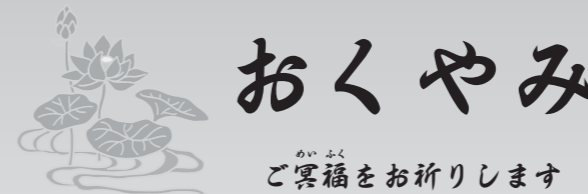
●湯沢地域

氏名	お誕生日	ご両親	行政区
大 淵 晴生くん	10.26	洋和さん・江里子さん	愛宕町第3
高 橋 可結維くん	10.28	元さん・真弓さん	両 神
相 澤 橙我くん	11. 1	亮樹さん・美香子さん	清水町第8
相 澤 柚我くん	11. 1	亮樹さん・美香子さん	清水町第8
半 田 千尋くん	11. 2	亮さん・梨乃さん	愛宕新町
関 志桜里ちゃん	11. 2	雅志さん・愛里さん	上 関
高 橋 依菜ちゃん	11. 5	司さん・絵美さん	光 陽 台
小 嶋 凜ちゃん	11. 6	翔瑛さん・宏佳さん	新 木 野
駒 村 文音ちゃん	11. 9	文哉さん・和貴子さん	愛宕町第6

●稲川地域

氏名	お誕生日	ご両親	行政区
石 山 悠風ちゃん	10.28	拓弥さん・千鶴さん	川 連
原 心愛ちゃん	11. 2	亮さん・広美さん	百 目 木

11月15日届け出分まで



■湯沢地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
10.31	加 藤 善太郎さん	90	岡 田	登
11. 1	柴 田 勇孝さん	77	松ノ木上丁	美穂子
11. 2	片 野 為治さん	82	森 合	博 一
11. 3	芳 賀 イマ子さん	83	上 町	本 人
11. 4	佐 藤 重治さん	86	三 途 川	勝 則
11. 5	榊 原 久三さん	82	杉沢新所下	本 人
11. 5	井 上 薫さん	51	宮 沢 1 区	繁
11. 5	阿 部 雄子さん	84	愛宕町第6	寿 範
11. 6	小 原 アイさん	87	岡 田	大 作
11. 6	鈴 木 ハナさん	96	す み れ	本 人
11. 6	高 久 悌二郎さん	84	上 倉 内	タ カ
11. 7	富 谷 友子さん	79	材木町第1	喜 夫
11. 8	宮 原 久太郎さん	96	高 野	久 利
11. 8	鈴 木 富子さん	84	西新町第1の2	拓
11.10	藤 谷 ミツさん	69	平清水第1	宗 一
11.11	近 江 信太郎さん	78	山田団地第2	トミ子
11.12	榎 本 節子さん	86	西田町第2	元
11.12	高 橋 キヨさん	85	末 広 町	光 幸
11.14	高 久 佐太郎さん	87	上 倉 内	正 資

■稲川地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
11. 3	藤 原 もりさん	91	萩 田	本 人
11. 3	佐 藤 武男さん	66	野 村 1	チ エ
11. 4	佐々木 美津さん	82	久 保 5	正 則
11. 5	佐 藤 ナツさん	89	堀	健 一
11. 7	古 関 貞治さん	97	西 町	浩
11. 7	村 上 ミヨさん	93	萩 田	久
11. 8	三 浦 知子さん	64	上 野	眞 輝
11. 9	藤 原 道雄さん	84	高 村	道 彦
11.10	樋 渡 京子さん	75	八 面 3	健 治
11.13	下 迫 和男さん	81	本 町 2	本 人
11.15	佐 藤 シヅさん	85	大 門	進

■雄勝地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
11.10	高 橋 トシさん	86	薄 久 内	雄 司

■皆瀬地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
11.11	佐 藤 恵さん	92	瀬 野 ケ 沢	一

11月15日届け出分まで

「こんにちは赤ちゃん」「おくやみ」に掲載を希望しない人は、届け出の際に窓口へ申し出てください。

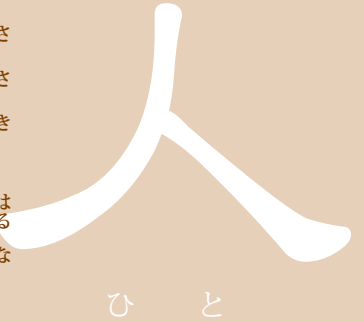
今月の表紙の

税金の大切さを伝えたい

稲川中学校二年

佐々木

遙菜さん



ひと

平成二十八年中学生の「税についての作文」で、稲川中学校二年の佐々木遙菜さんが「命を支える税」という題名で全国納税貯蓄組合連合会会長賞を受賞しました。

これは、国税庁が主催で、全国納税貯蓄組合連合会との共催で行っているもので、今年で五十回目になります。将来を担う中学生が税に関することをテーマとして作文を書くことを通じて、税について関心を持ってもらい、また、税について正しい理解を深めてもらうことを目的としています。七千四百六十七校の中学校から応募があり、六十二万九千五百三十四編の作品が寄せられました。

「税についての作文」は夏休みの課題の一つ。他には人権作文、読書感想文、少年の主張などがありました。佐々木さんは迷わず「税についての作文」を選んだと言います。

選んだ理由を伺うと「小学校六年生の時に、学校の授業で税金の勉強をするために租税教室が行われました。税金の種類之多さと大切さを学び、興味が湧いたことを覚えています。そのことを思い出し、税金について書いてみたいと思ったことが理由の一つです。もう一つは、祖父が交通事故による後遺症のため、病院に通院しています。夏休みに祖父の通院

に母と一緒に行く機会がありました。その際に祖父が税金に助けられていることを知ったためです」と話していました。

担当の先生は「税金に関連して、身近なこと、家族のこと、その子らしさが作文に表現されているものを推薦しました。税金は人と人との助け合いで成り立っています。佐々木さんの作文には、そのことを家族である祖父のことを通じて表現されています。通院にかかる費用の支援を受けていることを、祖父が『生かされてるんだ』と感謝の気持ちを含めて語る場面に感動しました」と振り返っていました。

佐々木さんは「祖父のことを作文で取り上げることで、税金の大切さを改めて感じ、また、祖父の命を支えてくれたことに感謝しています。自分が大人になったら、社会を支えられるように、きちんと税金を納めたいです」と笑みがこぼれていました。

十一月二十四日、湯沢市役所本庁舎の市民ロビーで、中学生の「税についての作文」表彰式が行われ、作品が朗読されます。佐々木さんは「作文を書いて、税金への関心が高まりました。表彰式では税金の大切さが伝わるように、堂々と発表したいです」と目を輝かせていました。(十一月十八日取材)



中学生の「税についての作文」表彰式で、「命を支える税」を朗読する佐々木さん。緊張しながらも作文に込めた思いを伝えようと、生き生きと発表していました